

令和元（2019）年12月24日

保護者様 家庭数配布

吹田市立山田第一小学校
校長 赤繁 信和

令和元年度学校教育・生活アンケート結果のお知らせ

平素より、本校教育活動にご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、10月に児童及び保護者の方々を対象として実施いたしました、学校教育・生活アンケートにご協力をいただきありがとうございました。結果がまとまりましたのでご報告させていただきます。このアンケートは本校の教育活動について皆様方より広く考えや思いを伺い、見直し及び改善すべきところを明確にし、今後の教育計画や教育活動・学級経営に反映させるためのもので、毎年実施しています。今年は94.2%の保護者の方々より回答をいただきました。皆様のご期待に応えるべく、教職員一同さらに努力してまいりたいと考えておりますのでよろしくお願い申し上げます。



学校教育アンケート（保護者対象）より



「学校は保護者や地域の人が授業を参観する機会を設けている」
「学校から地震や台風などの非常時の対応について知らされている」

昨年に引き続き、高い評価をいただいています。地震や台風、集中豪雨、不審者対応など非常時の対応につきましては至急の対応が必要なためメール配信をさせていただいています。緊急時の「集団下校」につきましては事例によって学校で対応させていただいています。朝の集団登校は登校時刻のばらつきや集合場所の安全面等の観点から本校では実施をしていません。ご家庭によってはご近所で声を掛け合って登校されています。これからも教育活動において様々な機会を通して「開かれた学校づくり」に取り組んで参ります。

「学校は、発達段階に応じて、子どもに人権を尊重する意識をそだてようとしている」
(いじめをなくす等)

概ね肯定的な評価をいただきました。本校では「いじめ」の早期発見や未然防止のために毎学期に生活アンケートを実施し、子どもたちの様子を把握しています。人権教育は障がい者理解、平和学習、国際理解教育、仲間づくりなど学校の年間計画のもと、子どもたちが多様な価値観に向き合えるように取り組んでいます。

いじめは、どこの学級でも起こりうるという認識のもと、日常的な子どもの観察を丁寧に行うとともに、発生時には組織的に対応し、聞き取り・指導等、再発防止に向けた取組を進めて参ります。

「学校では、子どもに関する個人情報を守られている」

昨年に引き続き、非常に高い評価をいただいています。基本的人権である個人利益侵害の防止の観点から、個人情報の取り扱いには細心の注意を払っております。ご家庭におかれましても各種調査票や「大切な手紙用封筒」の取り扱い等、ご協力をお願いします。

「学校への願いはどんなものですか」「学校はその願いに応えている」

今年度も「友人や先生と良好な人間関係」の数値が最も高く、続いて「元気で通える学校」「心の教育」「学力の向上」「生きる力」の順になっています。豊かな人間関係が築けることは学校生活においてもとても大切なことです。また、「学力の向上」は学校にとっても大切な課題です。「学校は、その願いに応えている」の項目では、肯定的な回答が87.9%と高い評価をいただいています。今後も改善に向けた取組を進めて参ります。

「子どもと『食』に関する話をしている」

今年度から新たに追加した項目です。肯定的な回答が83.2%となっています。子どもたちが食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身に付けることができるよう、学校では家庭科や特別活動の時間を利用して「食育」に取り組んでいます。また給食の紹介に栄養クイズを取り入れる等、子どもたちが食に興味を持てる取組も行っています。

「北山田小学校や山田東中学校の現状についても知っている」



各小中学校の取組は、ホームページを開設しておりますので是非ご覧ください。また、西校舎1階に各校の学校便りも掲示していますのでご覧ください。

山一幼稚園を含めた一園三校では、「自分で考え、表現し、行動していく子」を目標に生活指導の基本を「あいさつ・ベル着・清掃」の項目で統一し、共通の生活指導を行っています。また、合同教職員研修会や合同授業研究会を開催し、目標の実現に向けた取組を行っています。



「子どものことについて先生に相談しやすい」

「学校の教育方針や行事、活動などの様子をよく知っている」

毎年、良い評価をいただいています。今後も学校と家庭の連携を密にしながら、保護者の皆様と信頼関係を築き、教育活動の充実に努めて参ります。参観、懇談会は、大切な情報共有の場となっています。保護者の皆様の積極的なご参加をお願いします。お子さんのことで相談がある場合には、まず連絡帳で担任へ連絡していただくか、直接学校へ足をお運び下さい。学校では担任、学年、保健室の先生などいろいろなケースに応じて相談できます。また、市の教育関係者や専門機関と連携する方法もありますのでご相談ください。

(電話での相談はできるだけ放課後をお願いします。)

山田第一小学校は学校生活の様子について、ほぼ毎日ホームページを更新しています。学校行事や子どもたちの日々の活動・学習の様子を写真とともに「山一小ニュース」で掲載しています。コメントも楽しく読んでいただけたらと思っています。学校教育方針等も併せてご覧くださいませ幸いです。



生活アンケート（児童対象）より

基本的な生活である朝食は93.8%の児童が毎日朝食を食べて登校しています。朝食は元気、やる気の源です。全員が朝食を食べて、元気に登校できるようにご家庭でのご協力をお願いします。



「**学校にもってくるものをほぼ毎日確かめている**」の項目は確かめている児童の割合が80.9%と昨年より減少しました。前日には、次の日の持ち物の確認を行う習慣をつけてほしいものです。宿題のやり忘れなどは学力の低下につながりますので、ご家庭でも支援をお願いします。なお、宿題については個に応じた課題設定を行う場合もあります。

家庭学習の時間は、「30分から1時間」の割合が45.4%、「1時間から2時間」は23.8%、「30分より少ない」は16.6%となりました。基礎学力の向上に向けて家庭学習の時間は必ず決めて、習慣づけてください。

「**『いじめ』を見たり聞いたりした』『先生に相談しやすい』**」の項目は、高学年になるにつれて相談しにくい状況がみられます。学級等での様々な様子をしっかりと見つけ、小さな変化を見逃さないように努力していきます。今後も丁寧な言葉がけを心がけ、迅速に対応していきます。



「**給食をすききらいなく食べていますか**」の項目は、肯定的な回答が87.0%となりました。食生活の乱れは、子どもたちの肥満・痩身や体力低下、そして学力低下にも関係していると言われています。学校では食育、給食を中心に改善に努めています。ご家庭におかれましても、食事の大切さや栄養バランス等についてお子さんと話す場を設けていただければ幸いです。

就寝時刻については、51.6%の児童が9時前か9時台に就寝しています。11時以降に就寝している児童の割合は8.4%と昨年より改善されました。睡眠時間を十分確保し、気持ちよく一日がスタートできるようにご家庭でのご協力をお願いします。

テレビやゲームなど、2時間までの児童の割合が66.1%と昨年とほぼ同じ割合でした。3時間以上している児童の割合は14.2%で改善が見られました。睡眠不足で登校してくる児童もみられます。テレビの見方、ゲームをする時間などご家庭でのルールづくりをお願いします。



「**授業が分かりやすい**」は84.2%でやや減少しました。授業が分かりにくいと感じている児童については引き続き個に応じたきめ細やかな指導を行います。

「**学校が楽しい**」は89.8%でやや減少しました。あまり楽しくないと感じている児童に対しては個々の聞き取りをして様子を見ていきます。高学年では行事などでの達成感、仲間と共にがんばって得られる喜びや楽しさ、同じ目標に向かって取り組んだ後の充実感なども楽しさとして感じてほしいと願っています。



「**自分にはよいところがあると思いますか**」の項目では、肯定的な回答が72.4%となり昨年度よりやや改善されました。例年、高学年になるにつれてその割合が低くなる傾向があります。お互いの良さを認め合いながら学校生活や授業を振り返って成長できるように「こんなことをがんばった」「こういうところはよかった」等、自己評価、他者評価を取り入れながら温かな学級づくりに取り組んでいます。ご家庭におかれましても子どもたちの自尊感情が高められるように「次の活動へのステップ」となるような言葉がけをお願いします。